

VIII

学生の
受け入れ

推進分野の背景と方向性

大学全入時代を迎え、学生確保に向けた競争が激化する中、多様な価値観を尊重しようという考え方が広がり、大学においても世代や価値観の違いを越えて、変化に柔軟に適應できる学びの場を提供する必要性が高まっている。本学では、多様な背景を持った学生の受け入れを可能とする広報施策・入試施策を検討した上で、ブランド力を高める教育・研究の内容及び成果をステークホルダーに広報し、それに共感した学修意欲の高い学生を受け入れることにより、さらに高度な教育・研究を推進していく。また、国が推進する「高大接続改革」に取り組むため、高大連携事業を通じて、附属高校や協定校の生徒が本学園の教育・研究に触れる機会を促進し、本学への進学意欲を高めていく施策を検討する。



推進事項 1

多様な背景を持った
学生の受け入れ

本学ではこれまで外国人留学生入試・社会人入試・帰国生徒入試などを実施し一定数の学生を受け入れてきた。しかし、ダイバーシティとグローバル化が進展する社会において、国内外から多様な背景を持った学生・社会人を、本学の教育プログラムや研究環境をはじめとする多様なリソースをより一層活用することにより、これまで以上に受け入れる必要がある。そのため、多様な価値観を尊重しつつ、入試方法の整備や戦略的な広報活動に取り組んでいく。

主な施策

- 1 優秀な外国人留学生獲得のための国内外への広報戦略の策定と入試方法の見直し
- 2 東海圏以外からの入学者獲得のための広報活動を含む入試施策の検討
- 3 豊かな経験を持つ人材の獲得のための入試施策などの検討

推進事項 2

中京大学のブランド力を高める
積極的な学部再編・
カリキュラム改正
及び効果的な広報展開

本学ではこれまで教育・研究活動における不断の見直しを図る中で、学部再編・カリキュラム改正を積極的に行うなど、果敢に挑戦する大学というブランドイメージを築き上げてきた。このような本学としての特色でもある学部再編・カリキュラム改正と、それに伴う広報展開の継続に加え、多種多様な教育プログラムや特徴的な研究内容においても、ステークホルダーに向けた広報戦略を推し進めていく。

主な施策

- 1 全学的に統一感の取れたデザインで、中京大学の魅力ある教育・研究分野を情報発信
- 2 デジタルツールを活用しつつ、様々なステークホルダーにマッチした魅力あるコンテンツの発信
- 3 時代のニーズを見据えた学部再編等の検討及びカリキュラム改正の継続

推進事項 3

高大連携の充実と
大学レベルの教育・研究に
触れる機会の促進

総合大学ならではの特色を活かし、多様な分野の教育・研究に幅広く触れる機会を促進し、本学への進学意欲を高めていく施策を検討する。また、協定校の拡充を図りながら本学への関心を高めることで、より学修意欲の高い入学者の確保を目指す。

主な施策

- 1 附属高校及び協定校等における高大連携事業のさらなる推進
- 2 高大連携事業を共に行う協定校の拡充と緊密な連携関係の構築
- 3 理系学部への安定した入学者確保に向けた高大連携プログラムの拡充